

IBMA 極真会館増田道場

イベントのご案内です／参加お申込みは増田道場ホームページよりご登録ください

お問い合わせ IBMA極真会館増田道場 事務局 メール info@masudakarate.com

2022/1/28

2022年／昇級審査会

募集要項

開催日：2月20日（日曜日）

締切日：2月16日（水曜）受付分まで

対象者：（現在の帯が）白帯、橙帯、青帯、黄帯、緑帯、茶帯の方

会場：IBMA極真会館多摩本部道場

住所〒206-0033 東京都多摩市落合6丁目15-2 椎の木プラザ2階

審査料：税込み11,000円 / 家族割税込み8,800円/再審査税込み5,500円

（2022年より、審査料に別途消費税を加算いたします）

持ち物：空手着（上衣・ズボン・帯）／飲み物／タオル／青帯以上は組手防具各種

試験時間

1部 少年部の白帯/橙帯 13時～14時（60分）＊開場12時30分

2部 中学生以上の白帯/橙帯、小学生以上の青帯 14時30分～16時10分（100分）

3部 黄帯/緑帯/茶帯（2級）16時40分～18時40分（120分）

その他

- メガロス所属の方でスポーツ安全保険加入が未だの方は、お申込みください（＊必須）
保険料：中学生以下800円/高校生以上1,850円（保険有効期間、2022年3月末まで）
- 試験当日やむを得ない事情で審査が予定時間に終了しないこともございます。予め終了時間遅延を想定しておいてください。なるべく時間通りに終了するようにいたします。

審査内容について

- 実技試験の他に学科試験があります（後日、メールにて試験問題に回答していただきます）
- 審査内容を予習したい方は、[デジタル空手道教本](#)を参照にしてください

お申込み

増田道場ホームページ 昇級審査のお知らせ →予約メールフォームから



審査案内



メール・ホームページ



デジタル空手道教本

【組手試合実績】（現在緑帯、茶帯）の受審条件

昇級審査を受審する為には、月例試合経験が必要です。緑帯（4級）取得後2試合以上
緑帯（3級）取得後2試合以上、茶帯（2級）取得後4試合以上の試合経験が必要。

【審査見学について】現在、審査の見学をお控えております。記録映像／後日、審査の記録動画をご視聴出来ます。保存先：デジタル空手道教本→修練記録映像（審査／試合／講習会映像等）

2022年改定いたしました、（1～3）

1. 10級を新設しました。それに伴い昇級の順番は以下のようになります
白帯（無級）10級（橙帯）9級（橙帯の銀線入り）8級（青帯）7級（青帯の銀線入り）6級（黄帯）
5級（黄帯の銀線入り）4級（緑帯）3級（緑帯の銀線入り）2級（茶帯）1級（茶帯の銀線入り）
2. 今回から審査料に別途消費税を加算いたします。
3. 今回から最審査は1回目有料となります

デジタル空手武道教本を活用しましょう

昇級審査(実技テスト、後日筆記テスト)とは、IBMA 極真会館増田道場が定める、昇級審査項目の習得度を審査し、その評価によって級を認定することです。1級を取得すると、昇段認定の資格が得られます。そして、昇段認定審査(昇段審査)に合格すれば、認定証書の発行と授与と黒帯を締めることが許されます。

- 入門時は原則、全員無級(白帯)です。その後、昇級審査を受審し、審査に合格すれば、10級(橙帯)→9級(橙帯銀線入り)→8級(青帯)→7級(青帯銀線入り)→6級(黄帯)→5級(黄帯銀線入り)→4級(緑帯)→3級(緑帯銀線入り)→2級(茶帯)→1級(茶帯銀線入り)と昇級します。
- 昇級審査では、上達が早く、審査の成績が良い人は飛び級合格となります。
- 昇級審査の詳しい内容(項目)は、デジタル空手武道教本(別サイト)に記載されています。
- デジタル教本サイトによりスマホなどのデバイスとインターネットに接続できる環境があれば、いつでも、どこでも極真会館増田道場の空手武道が学べます。

デジタル空手武道教本(サイト)で、道場稽古の内容を予習や復讐する動画や解説のページを閲覧できます。また、これまでの本道場主催の審査会、月例試合や交流試合など、会員の試合映像をいつでも閲覧できるようアーカイブしています。(全てのページを閲覧するには会員専用のPWが必要です。)

デジタル空手武道教本

<https://tx.masudakarate.com/>

利用料：月額 税込み385円 / 年払い 税込み 4,620円

お問い合わせ IBMA極真会館増田道場 事務局 メール info@masudakarate.com